

2023年8月例会報告  
りんりんロードとひまわり鑑賞ウォーク

開催日	2023年8月26日(土)
集合場所	常磐線 土浦駅西口
集合時間	9時00分 筑波山口行バス乗車 9時15分
スタート時間	10時15分 (15時ゴール)
コース	筑波山口→りんりんロード→ひまわりフェスティバル会場 →宮山するさとふれあい公園→雲井宮郷造神社 →平国香ゆかりの地(長光寺、平国香の墓) →りんりんロード→筑波山口
距離	20km
参加者	14名
天候	晴れ

ウォーキング状況

お盆が過ぎたのに、本日も猛暑日。  
沢山の参加をいただき有難うございました。  
土浦駅西口からバスに乗車、約50分で終点、筑波山口に到着。  
車組と合流し、開会式後にりんりんロードを岩瀬方向出発。  
今日は雲が多く、樹の木陰もあり、少しは暑さをしのげます。  
約2kmで県道41号線に合流し、1km程歩くとりんりんロード  
とはお別れです。筑波湖の横を通り、スタートから約2時間で  
ひまわりフェスティバル会場到着です。



一月前の下見の時は背丈も低く、雨不足なので生育を心配していましたが約8分咲きで多くの見学者で賑わっていました。



出店でのかき氷、ビール等で一息です。  
見学後、宮山ふるさとふれあい公園にて昼食。



12時30分に集合し、公園内にある宮山石倉遺跡、宮山古墳、宮山観音堂を見学、平国香ゆかりの地に向かいます。



途中に新治国一之宮、雲井宮郷造神社にて小休憩。

倉持地区から東石田地区に入ると、東光寺に到着。



平国香の案内看板があります。（以下にその内容を）

国香の父である高望王は寛平元年（八八九）平姓を賜り、上総介として東国（関東）に下り、上総下総常陸にわたり広大な私有地を開き子に分け与え長男の良望（国香）には常陸国真壁郡石田が与えられました。

国香は父高望王亡き後、常陸大じょう鎮守府將軍に就き一族の長として、筑波郡、真壁郡、新治郡一带の統治を征されることになりました。

国香が住んでいた真壁郡石田・（東石田）は東は開けた田面と筑波川（桜川）をへだてて筑波の霊峰に対し、西は大森林地帯、更には西には鳥羽の淡海が漫々と水をたたえており、この地に莊園を持ち、その中心地に居館を構え、村人たちの生活をより豊かにしようと開発勸農に力を注ぎ、率先して開墾の先頭に立ち指揮をとりました。

苦勞の甲斐あって、田畑は珊に広がり、このあたり一带が美しい水田に変わりました。承平五年（九＝五）平将門と源護の関に争いか起り、護に味方した国香は自ら軍を指揮して出動したが将門の精鋭軍に敵せず、石田の居館に逃げ帰ったか、将門軍は追撃激しく石田の居館をおそった。国香は傷を養っていた所、火をかけられ、舎、宅、

ことごとくてん滅されてしまった。承平五年二月四日のことである。  
東石田には国香の墓、居館跡が伝称されている。



国香の墓は個人宅の庭にあり、見ることはできませんでしたが、常陸の国の礎を築いた歴史の跡がありました。

再び、りんりんロードに戻り、筑波山口に15時に到着しました。  
最後はバス時間の都合で少し急ぎましたことをお詫びいたします。

以上

記 松崎 寛